

5 類 T クラス 線形代数学第一 シラバス

単位数 2-0-0

担当 カールマン・タマシュ (本館 2 階 208 号室)

e-mail kalman@math.titech.ac.jp

website www.math.titech.ac.jp/~kalman/senkei2014.html

目的 実用的な応用の背景となる線形代数学の理論を説明する.

履修の条件 『線形代数学演習第一』(野田先生)と併せて履修すること. どちらか一方だけの履修登録は不可. 取り消す場合は, 講義, 演習の両方を取り消すこと. (ただし, 再履修生などはその限りではない. 担当教員まで申し出ること.)

教科書 『線形代数学』(サイエンスライブラリ 数学)・笠原 皓司・サイエンス社

試験 6 月 5 日に中間試験, 7 月 24 日に期末試験を行う. 場所と時間は普通の講義と同じ.

小テスト 今学期中に小テストを何回か行う可能性あり. その際の事前通告はしない.

成績評価 中間試験, 期末試験, 小テストによって総合的に評価する. (中間・期末試験の評価割合は, 小テストの合計より, はるかに高い.)

ホームページ www.math.titech.ac.jp/~kalman/senkei2014.html に小テストと中間試験の解答, さらに練習問題等をアップする.

注意事項 中間・期末試験とも前倒し(事前)試験は行わない. 特別な場合と判断したときのみ, 追試を行うこともありうる. 事情があるときには担当教員に 数日前までに 申し出ること. 小テストの前倒し(事前)や追試は行わない. カンニングその他の不正行為があった場合には, 大学の規定に従って対処する.

その他 数学相談室が (月), (火), (木), (金) に本館 1 階 H113/114 講義室で開かれます. (初回は 4 月 14 日 (月).) 講義や演習の時間でわからなかったことなど, 質問や相談したいことがあるときには, 気軽に行ってみることをお勧めします. 詳しくは

[http://www.math.titech.ac.jp/~jimu/Syllabus/H26\(2014\)/questiontime.html](http://www.math.titech.ac.jp/~jimu/Syllabus/H26(2014)/questiontime.html)

を見て下さい.